

## トヨタ女性技術者育成基金 奨学支援プログラム

# 平成29年度 奨学生応募ガイド

エンジニア

新しいものを生みだす「技術者」という仕事。  
その魅力を知って「未来のわたし」を見つけてほしい。





きっと出会える未来のわたしに

労働人口が減少していく中で、女性の活躍は不可欠。

女性ならではの気持ちやアイデアを

もっともっと商品開発やデザインに取り入れられたら。

トヨタグループをはじめものづくりの企業もあなたの身近な場所へ  
そして世界にもっともっとよいものをお届けできるかもしれません。

しかしもののづくりのエンジニアはとても少なく、

そのキャリアの道に進むかもしれない

理系工学部の女子学生は、全国で1割ほど。

中でも自動車メーカーなどを目指す学生が多いといわれる

電気・機械工学系では、その割合はさらに小さなものに。

そんな女子学生の皆さんに自信を持つものづくりの世界へチャレンジし  
エンジニアとして未来の製品づくりはもちろん、社会や時代もリードしていただけたら。  
その想いから「トヨタ女性技術者育成基金」は生まれました。

志を同じくする仲間や女性エンジニアたちとふれあい  
なりたい「未来のわたし」へ。  
私たちが理系女子学生の皆さんのお手伝いします。

#### FOUNDATION MEMBERS

豊田自動織機

AICHI STEEL

JTEKT

トヨタ車体

AISIN

TOYOTA BOSHOKU

株式会社 豊田中央研究所

TOYODA GOSEI

トヨタホーム

TOYOTA

## 募集人数118名 理系女子を大きく支える、2つの支援

### 奨学支援プログラム



#### 奨学給付プログラム

- 60万円/年 借入が実質無利息
- 入学から卒業まで最長6年間サポート
- 返済免除制度



#### 育成プログラム

- 女性エンジニアや奨学生同士の出会い
- ものづくりの職場見学
- 対象会社でインターンシップ

大学の工学系学部の新入女子学生で、将来製造業社の女性エンジニアとしての活躍を目指す学生を対象に、参加企業ごとの採用枠に対して奨学生を募集・採用し、「奨学支援プログラム」を提供します。

応募時の希望も考慮し、参加企業別募集枠に応じて採用された奨学生ごとに「対象会社」を決定し、「奨学給付プログラム」と、「対象会社」に応じた「育成プログラム(リケジョの未来CAMP)」を提供します。

### 応募資格

- ①応募する年の4月現在、4年制大学の学部1年生として在学する女性、または応募する年の4月に高等専門学校から4年制大学に編入し、学部3年生として在学する女性
- ②学業成績優秀で、当基金の主旨に賛同し、将来製造業社でものづくりに関わる女性エンジニアとして活躍していく意欲、熱意のある方
- ③工学系を専攻する方
- ④当基金または参加企業が主催する育成プログラムに参加できる方
- ⑤日本国籍を有し、日本に居住している方

### 募集人数:118名(平成29年度予定)

#### [参加企業別募集人数]

会社名	募集人数
株式会社豊田自動織機	2名
愛知製鋼株式会社	2名
株式会社ジェイテクト	2名
トヨタ車体株式会社	2名
アイシン精機株式会社	2名
トヨタ紡織株式会社	2名
株式会社豊田中央研究所	2名
豊田合成株式会社	2名
トヨタホーム株式会社	2名
トヨタ自動車株式会社	100名

### 募集期間

平成29年4月3日(月)～5月22日(月)

## INDEX

- 03 奨学給付プログラム
  - 1 指定金融機関による奨学融資ローン  
借り入れの概要
  - 2 元金及び利息等の給付
  - 3 給付の停止または終了
  - 4 奨学融資ローンへの本基金による保証等
- 05 育成プログラム
- 06 平成29年度スケジュール
- 07 平成29年度奨学生募集要項
  - 1 募集(応募受付)期間
  - 2 応募資格
  - 3 募集人数
  - 4 応募方法
  - 5 応募手続き
  - 6 奨学生選考プロセス
  - 7 指定金融機関との融資契約・融資実行
  - 8 当基金による給付開始
  - 9 平成29年度育成プログラム開催予定
- 10 よくあるご質問



# 奨学給付プログラム

資金計画をしっかりサポート  
めざす未来へまっすぐ進もう

「理系は大変!」。そんな声も聞こえてくるけど、本当の大学生活は想像以上にシビアでリアル。特に理系の学生さんは、学年を追うごとに学習時間が増え、時にはアルバイトの時間が取れなくなることも。だから私たち基金は大学入学から大学院卒業まで、最長6年の「奨学給付プログラム」をお届け

し、実質無利息でサポート。さらに、参加企業のトヨタグループ10社をはじめ、製造業への就職など、条件を満たした場合には、元金の半額または全額を給付いたします。これからものづくりを切り拓く、幅広い学科の理系女子学生の日々の学業と夢へのチャレンジを私たちが支えづけます。

Support  
①

## 60万円/年の借入が 実質無利息

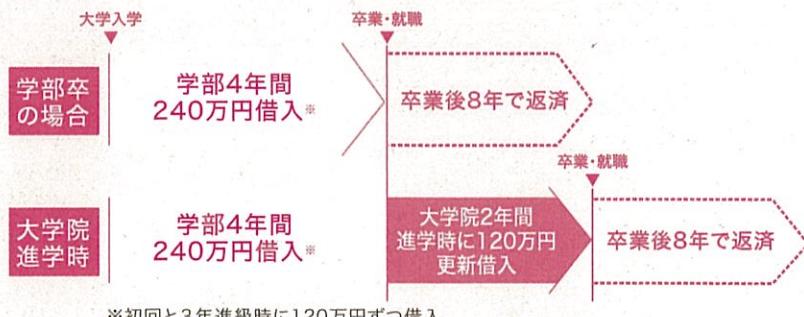
返済予定利息と同額または相当額を  
基金が給付します。

### [借入と給付の仕組み]



Support  
②

## 入学～卒業まで最長6年間サポート



Support  
③

### 元金返済免除制度

## 元金の半額 または 全額

- 製造業社入社時には元金の半額と返済利息相当額を卒業時に一括給付。
- 基金参加企業に入社した場合には元利金返済額と同額を毎月給付。  
ただし、一定の条件を満たした場合に限ります。

**一般** 的な奨学金は卒業後に返済しなくてはなりません。しかしこの基金は製造業に就職したら50%、トヨタグループに就職したら100%が返済免除になります、さらに女性エンジニアさんにも出会えます(詳しくは

P5「育成プログラム」)。そんなこの基金ならではの奨学金の仕組みが、特に自動車業界に興味がある私にとって魅力的に思え、応募しました。(理工学部)

おしゃれて先輩!

1

奨学生の皆さまには指定する金融機関より奨学融資ローンをお借り入れいただき、当基金は実質無利息となるように返済利息と同額または返済利息の相当額を一定の条件に基づいて給付します。また、奨学生ごとに決定した「対象会社」と新卒採用試験や卒業後の就職状況などが一定の条件を満たした場合には、元金の半額または全額を給付する場合があります。

## 1 指定金融機関による 奨学融資ローン 借り入れの概要

指定金融機関	三菱東京UFJ銀行
借入金額	60万円/年
	6年制学部は合計360万円以内、4年制学部は合計240万円以内
返済期間	8年(在学期間中は元金返済が据え置かれます)
借入人	奨学生の方ご本人さま(未成年の場合は親権者の方の同意が必要です)
保証人	保証会社の保証(保証会社に対し連帯保証人1名の差し入れが必要です)

くわしくは、応募書類に同封されている指定金融機関の商品説明書をご覧ください。

## 2 元金及び利息等の給付

基金は、指定金融機関に奨学生それぞれが開設した返済用の口座へ、給付金を給付します。  
なお、給付金の種類と条件は下表のとおりです。

	元金の給付	利息等の給付
在学期間中	給付はありません(据置期間中につき、金融機関への返済もありません)	返済利息の全額 【返済利息と同額を毎月給付】
卒業後	参加企業入社時※1 元金の全額 【返済元金と同額を毎月給付】	返済利息の全額 【返済利息と同額を毎月給付】
	製造業社入社時※2 元金の半額 【卒業時に一括給付】※3	元金の半額の返済利息相当額 (元金の半額の25%) 【卒業時に一括給付】※3
	上記以外 給付はありません	元金全額の返済利息相当額 (元金の25%) 【卒業時に一括給付】※3

※1 対象会社の採用試験を受け、対象会社に入社もしくは対象会社不合格で他の参加企業に入社した場合に限ります。

※2 対象会社の採用試験を受け、対象会社不合格で他の参加企業以外の製造業社に入社した場合に限ります。また製造業社とは、労災保険率表で「製造業」に分類される事業所を持つ会社を指します。

※3 卒業後4月に一括給付され、お借り入れの一部繰上返済に全額を充当していただきます。なお、5月から奨学生の皆さまご自身で、残債務を毎月返済していただくことになります。

## 3 給付の停止または終了

### [給付を停止するケース]

- 休学される方(休学期間中)※単位交換大学への留学時は除きます。

### [給付を終了するケース]

- 退学される方
- 留年され、大学に4年間を超えて在籍、または大学院(修士)に2年間を超えて在籍することになった方(4年間または2年間を超えた在籍期間以降)
- 奨学給付制度申し込み時から、大学、学部、または学科を工学系以外に変更した方
- 本制度の利用を辞退する方
- 金融機関と契約する融資契約の、期限前の全額返済義務に該当された方  
※延滞、破産等の法的債務整理手続開始の申立など。くわしくは融資契約書をご参照。
- 金融機関への借入申込において、金融機関審査に通らなかった場合
- 本基金の求める書類を提出しない方
- 対象会社が開催する育成プログラムに参加しなかった方  
(学業事由、緊急時等やむをえない事情がある場合を除く)
- その他、本奨学給付制度の利用に適さないと、本基金が判断した方

なお、本基金が特に認めた場合は、停止または終了をしない場合があります。

また、卒業後の取扱いについては、卒業後給付通知とともに別途ご案内します。

## 4 奨学融資ローンへの 本基金による保証等

応募時に基金への保証委託及び保証約款に関する同意書を提出していただきます。これにより金融機関への融資申込みにあたり、本基金は金融機関に対して保証を差し入れます。基金以外には金融機関の指定する保証会社も保証します。申込者が金融機関への返済ができなくなった場合、保証会

社または本基金が申込者及び連帯保証人に代わって金融機関へその債務を返済します(代位弁済)。代位弁済が行われた後には、保証会社または本基金に対して債務の弁済が必要となります。また、代位弁済となった場合は、個人信用機関にその旨が一定期間登録されます。



リケジョの未来CAMP

# 育成プログラム

女性エンジニアや仲間と語りあい  
“働く”わたしを見つけよう！

この基金には、全国の理系女子学生から応募があります。ものづくりの世界を目指す学生同士としてものごとの見方が似ていたり、まったく考え方が違っているなど。そのような仲間と出会い、さまざまな価値観やものづくりの世界にふれられるステップアップの機会として、育成プログラム「リケジョ」の

「未来CAMP」を実施します。2日間のプログラムを通して仲間ができるることはもちろん、トヨタグループで活躍している女性エンジニアからは将来に対するアドバイスがもらえます。工場や職場も見学できるので、働いている自分の姿がイメージでき、将来の目標がさらに明確になります。

学年	プログラム	時期
学部 1・2年次	<ul style="list-style-type: none"> <li>●参加者によるグループディスカッション</li> <li>●トヨタグループで活躍する先輩女性エンジニアとの懇談会</li> <li>●トヨタグループのエンジニア仕事紹介、施設・職場見学</li> </ul>	2月中旬(2日)
学部 3年次	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「対象会社」のインターンシッププログラム参加(学部卒予定者対象)</li> </ul>	9月頃(2~3W)
学部 4年次	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学部卒業・大学院進学前懇談会</li> </ul>	2月下旬(1日)
大学院 1年次	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「対象会社」のインターンシッププログラム参加(院卒予定者対象)</li> </ul>	9月頃(2~3W)
大学院 2年次	<ul style="list-style-type: none"> <li>●大学院卒業懇談会</li> </ul>	2月下旬(1日)

※プログラム内容は状況に応じて変更となる場合がありますのでご了承ください。



平成27年度第1期奨学生向け「リケジョの未来CAMP」



リケジョの未来CAMPに参加して、実際の女性エンジニアやたくさんの理系女子と話すことで、やっぱり自分の選んだ道は間違っていたなかったんだと、自信を買うことができました。(理工学部)

女性エンジニアを遠い存在のように感じていましたが、自分と同じ一人の女性だと思って安心。私も同じような職業を目指したいです。(工学部)



# 平成29年度スケジュール

時 期	内 容
12月下旬	<p><b>次年度募集要項の告知</b>            ・基金ホームページ掲載と大学奨学制度窓口等への展開</p> <p><b>WEB願書請求受付・送付開始</b>            ・応募関係書類は基金ホームページ「願書請求」フォームからご請求いただけます。            (くわしくはP8をご参照ください)</p> <p>(注)一部の大学の奨学支援窓口でも応募関係書類の据置をお願いしています。</p>
4月1日以降	<p><b>申し込み受付開始</b>            ・申し込みには願書、その他関係書類の提出が必要です。            (くわしくはP8をご参照ください)</p>
5月22日(月)	<p><b>申し込み受付締切</b>            ・申込み状況により、締切を早める場合がありますので、あらかじめご了承ください。</p>
6月初旬	<p><b>書類選考結果通知</b>            ・合格者へは面接選考案内および金融機関からの融資申込み書類※を送付</p>
7月上中旬	<p><b>面接選考(個人面接)および金融機関への融資申込み手続き※</b>            ・面接会場:トヨタ自動車(株)名古屋オフィス(予定)            (注)一般交通機関交通費相当分として当基金規定額を支給します。            ・面接日程:7月上中旬の土日祝日に4~5日間程度で実施予定</p>
7月下旬	<p><b>面接選考結果通知</b>            ・合格者へは採用通知および金融機関からの融資契約書類※を送付。</p>
8月	<p><b>金融機関との融資契約手続き※</b>            ・融資申込み手続き完了後、金融機関へ融資契約書類を提出。</p>
9月末予定	<p><b>金融機関による融資実行※</b></p>
10月予定	<p><b>金融機関への利息返済と基金による給付開始</b>            ・金融機関への返済日と同日に基金より返済利息と同額を給付します。            給付日は、毎月26日または26日が休日の場合は金融機関の翌営業日になります。</p>
翌2月	<p><b>育成プログラム「リケジョの未来CAMP」開催(11月案内予定)</b></p>
翌4月	<p><b>定期就学状況報告(在籍証明書とともに提出)</b></p>

# 平成29年度奨学生募集要項

1

## 募集期間

応募受付期間：平成29年4月3日(月)～5月22日(月)

2

## 応募資格

以下のすべての条件に当てはまる方

- ① 応募する年の4月現在、4年制大学の学部1年生として在学する女性、または応募する年の4月に高等専門学校から4年制大学に編入し、学部3年生として在学する女性
- ② 学業成績優秀で、当基金の主旨に賛同し、将来製造業社でのづくりに関わる女性エンジニアとして活躍していく意欲、熱意のある方
- ③ 工学系を専攻する方
- ④ 当基金または参加企業が主催する育成プログラムに参加できる方
- ⑤ 日本国籍を有し、日本に居住している方

3

## 募集人数

118名

奨学生の採用にあたっては、参加企業(対象会社)ごとの募集人数枠に対しての応募者を募集・選考します。

### [参加企業別募集人数]

会社名	募集人数
株式会社豊田自動織機	2名
愛知製鋼株式会社	2名
株式会社ジェイテクト	2名
トヨタ車体株式会社	2名
アイシン精機株式会社	2名
トヨタ紡織株式会社	2名
株式会社豊田中央研究所	2名
豊田合成株式会社	2名
トヨタホーム株式会社	2名
トヨタ自動車株式会社	100名

4

## 応募方法

自由(直接)応募

※大学独自奨学金、日本学生支援機構またはその他団体の奨学金と併用可

幅

広い情報工学の分野をしっかりと学び、将来は多くの人の生活を豊かにできるものづくりに関わりたいと思っていますが、学業に専念できる環境や奨学金を得られるることはもちろん、現役の女性エンジニアさんの生の声

を直接聞けたり、ものづくりの技術や仕事への理解も深められるというところが、理系女子学生にとってとても魅力的だと思いました。(情報工学)



## 応募手続き

あらかじめ当基金ホームページ「願書請求」フォームにより「応募関係書類」を請求の上入手いただき、

「提出書類」を直接当基金へ提出してください。

※3月頃以降一部大学奨学制度窓口にも据置いただく予定です。

### 1 応募関係書類

- ①本パンフレット(平成29年度奨学生募集要項)※ホームページにも掲載
- ②願書(当基金指定フォーム)
- ③保証委託及び保証約款・個人情報の取扱いに関する同意書
- ④親権者の同意書
- ⑤基金宛申込書類提出用専用封筒
- ⑥指定金融機関の奨学融資ローン説明書
- ⑦申込み提出書類チェックリスト

### 2 提出書類

- ①願書(当基金指定フォーム)<sup>(注1)</sup>
- ②大学在学証明書
- ③調査書(高等学校または高等専門学校発行のもの)<sup>(注2)</sup>
- ④保証委託及び保証約款・個人情報の取扱いに関する同意書<sup>(注3)</sup>
- ⑤親権者の同意書<sup>(注4)</sup>
- ⑥すべての親権者さまの印鑑証明書<sup>(注5)</sup>
- ⑦申込者本人さまの戸籍抄本<sup>(注6)</sup>
- ⑧申込者本人さまの本人確認資料(次のいずれか1つの写し)<sup>(注7)</sup>
  - 運転免許証、パスポート、顔写真付個人番号カード※で有効期限内のもの。
  - 運転免許証、パスポートをお持ちでない方は個人番号カードを作成してください。

※「通知カード」は、ご本人さまを確認できる書類とはなりませんので、ご注意ください。

(注1)希望会社は、必ず第3希望まで記入してください。この希望はインターンシップや卒業後給付条件に関わる「対象会社」決定に際して考慮します。選考過程で将来の希望キャリア等も確認の上決定させていただきますが、希望数が参加企業募集枠を超える場合等には、希望通りにならない場合がありますのでご了承ください。

(注2)調査書は、卒業前に発行される卒業見込みの調査書でも結構です。また、発行日は問いません。

(注3)申込者が融資申込みするにあたって当基金が保証を差し入れること、また申込者の個人情報を、申込者の選考管理、採用後授業料支払管理、基金運営改善等、当基金の事業目的の達成のために必要な範囲で参加企業、運営委託会社および指定金融機関へ提供することにあらかじめ同意いただくための書類です。ご了承の上、申込者ご本人および連帯保証人(親権者)さまが認印を押印の上ご提出ください。住所は住民登録住所を記入してください。

(注4)応募時点で未成年の申込者のみ、申込者が指定金融機関への融資申込みおよび保証委託すること、個人情報の取扱いに関する同意条項に同意することについて、すべての親権者が同意していることを確認させていただきます。すべての親権者さまが記名し、実印を押印してください。

(注5)⑤に押印いただいたすべての親権者さまの実印証明として添付してください。親権者さまが日本に居住しておらず、印鑑証明書を得できない場合は、お申込みいただけません。

(注6)申込者と⑤に記名の親権者さまの親子関係を確認するものとして添付してください。

(注7)指定金融機関への融資申込み準備のため事前にご提出ください。当基金より指定金融機関へ提出いたします。指定の本人確認書類が発行機関の事情等によりやむを得ず間に合わない場合は、「住民票の写し(マイナンバー記載なしのもの)」により、応募を受付いたします。但し、書類選考に合格し、7月の面接選考時には、融資申込みのために指定の本人確認書類を必ずご持参いただく必要がありますので、あらかじめご準備をお願い致します。

### 3 提出期限

平成29年5月22日(月)消印有効

### 4 提出先

申込み提出書類チェックリストにてよくご確認の上、提出用専用封筒にて当基金宛に郵送してください。  
(提出書類不備の場合、受付できません)

# 平成29年度奨学生募集要項

## 6 奨学生選考プロセス

書類選考後、面接選考を行い、面接選考と並行して指定金融機関による奨学融資ローン申込み手続きがあります。

### 1 書類選考

願書ならびに在籍大学・学部、調査書等を審査・選考の上、6月上旬頃に書類選考結果を郵送します。合格者へは面接選考案内を送付しますが、同時に指定金融機関からの融資申込み案内も送付されます。

### 2 面接選考および指定金融機関への融資申込み手続き

以下の通り予定していますが、確定日程・会場は面接選考案内にて通知します。全体日程は6月上旬にホームページにも掲載します。(交通費は、一般交通機関による相当分として当基金規定額を支給いたします)

■日程：7月上中旬の土日祝日のうち4～5日間で実施予定

■会場：トヨタ自動車株名古屋オフィス(名古屋駅前ミッドランドスクエア内)

また、面接日に隣接の会場にて指定金融機関と奨学融資ローン申込み手続きをしていただきます。くわしくは指定金融機関からご案内があります。

### 3 面接選考および融資審査の結果通知

当基金選考委員会による厳正な選考および指定金融機関による融資審査を踏まえて、7月下旬頃までに選考結果を郵送にて通知します。合格者へは採用および対象会社の決定通知書および給付に関する確認書等を送付します。なお、選考および融資審査結果に関するご質問はお受けいたしますのでご了承くださいようお願い致します。

## 7 指定金融機関との融資契約・融資実行

指定金融機関への融資申込み手続き完了後に、融資契約のご案内が送付されます。くわしくは指定金融機関からのご案内をご確認ください。指定金融機関による融資実行は9月予定です。

## 8 当基金による給付開始

融資実行月の翌月から始まる指定金融機関への利息返済日と同日に、当基金より返済利息と同額の給付を開始します。給付日は、毎月26日または26日が休日の場合は金融機関の翌営業日になります。

なお、当基金からの奨学給付金は、個人所得税は非課税となります。

## 9 平成29年度育成プログラム開催予定

平成30年2月中旬頃に開催予定ですが、平成29年11月に詳細をご案内いたします。

# FAQ よくあるご質問

基金の活動について

育成プログラムについて

## Q1 なぜ女子学生対象の基金を設立したのですか？

A 将来の労働人口が減少する中、製造業の成長を確保するには女性の活躍が必要で、その視点や感性を活かすことも期待されています。しかし製造業の技術者を目指して工学系分野へ進学する女子学生は少なく、その職に就く方も極めて少ないのが現状です。そのため、当基金は国の「女性活躍加速のための重点方針2015」や「女性活躍推進法」にも沿いながら、技術者を目指す女子学生の増加と育成を目的に活動しています。

## Q2 他の奨学金との違いは？

A 実質無利息で返済免除制度も設けた奨学給付プログラムと、育成プログラムを合わせて実施します。資金面の支援だけでなく、トヨタグループの女性エンジニアや他の奨学生との交流、参加企業でのインターンシップなど、ものづくりの現場や仕事を知り、将来へのステップアップに役立てていただける機会を提供します。

## Q3 親の年収などについて制限や条件はありますか？

A 将来ものづくりの分野（製造業社）でのキャリアに興味があり、活躍していく意欲のある方を重視していますので、原則としてご家庭の経済状況などに関する制限や条件は設けていません。ただし、指定金融機関の融資実行が困難な場合はこの限りではありません。

## Q4 元金・利息の給付条件に製造業社への入社とありますか、製造業とは？

A 労災保険料率表で「製造業」に分類される事業を行う会社を指します。土木・建設事業、運輸業、情報サービス業は対象外です。詳しくは厚生労働省サイト内「労災保険・雇用保険の特徴」の「労災保険率適用事業細目表」をご覧ください。  
厚生労働省「労災保険・雇用保険の特徴」  
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/roudouhokenpoint/>

## Q5 「対象会社」とは何ですか？

A 参加企業別募集枠をもとに奨学生の希望も考慮して決定するのが「対象会社」です。卒業後の元金・利息の給付には、対象会社の新卒採用試験・卒業後の入社状況が影響します。また、学部3年生または大学院1年のときに対象会社のインターンシップに参加していただけます。なお、途中で対象会社を変更することはできません。

## Q6 育成プログラムに参加すると、参加企業へ就職できますか？

A 育成プログラムへの参加は、参加企業の採用選考プロセスではありません。参加企業の採用試験を受験する場合は、一般の応募者と同様の選考プロセスで受験いただることになります。

## Q7 応募資格に工学系とありますが、具体的にはどんな学部学科が対象？

A 応募資格には「工学系」を専攻する方と記載しておりますが、将来ものづくりの分野（製造業社）でのキャリアに興味があり、活躍していく意欲のある方を重視しています。将来製造業、特にトヨタグループでのキャリアに興味、意欲のある方を幅広く募集いたします。

## Q8 大学2～4年生、大学院生は応募できますか？また年齢制限はありますか？

A 在学中の2～4年生と大学院生の方はご応募いただけません。応募する年の4月に4年制大学の学部1年生、または高等専門学校から4年制大学に編入した学部3年生を対象としています。また、高校卒業後、3年目までに大学へ入学される方に限定させていただきます。

## Q9 選考ではどのような点が重視されますか？

A 当基金の主旨をご理解いただき、将来のものづくりや、トヨタグループを含めた製造業でのキャリアに対して興味を持っているか、活躍する意欲があるかどうかです。このことは願書の記載内容や、面接で確認させていただきます。また、学業については現在の在籍大学・学科に加え、出身高校の「調査書」を確認させていただきます。相対的に学力も確認させていただきますが、奨学支援プログラムへの参加意欲を第一に重視します。

その他のご質問は基金のホームページをご覧ください。

<http://www.toyota-rikeijosei.or.jp>



FOUNDATION MEMBERS

 豊田自動織機

 AICHI STEEL



 トヨタ車体



 TOYOTA BOSHOKU

 株式会社 豊田中央研究所

 TOYODA GOSEI

 トヨタホーム

 TOYOTA



## 一般財団法人 トヨタ女性技術者育成基金

TEL 0565-23-1617 [メール support@toyota-rikejosei.or.jp](mailto:support@toyota-rikejosei.or.jp) [ホームページ http://www.toyota-rikejosei.or.jp](http://www.toyota-rikejosei.or.jp)  
〒471-8571 愛知県豊田市トヨタ町15番地1(S&Sセンター4F)

指定金融機関

 MUFG 三菱東京UFJ銀行

### 基金の概要

名称／一般財団法人 トヨタ女性技術者育成基金 設立／2014年12月22日 設立者／トヨタ自動車株式会社 役員／代表理事1名 理事3名 監事1名 評議員4名  
参加企業／(株)豊田自動織機／愛知製鋼㈱／(株)ジェイテクト／トヨタ車体㈱／アイシン精機㈱／トヨタ紡織㈱／(株)豊田中央研究所／豊田合成㈱／トヨタホーム㈱／トヨタ自動車㈱  
事業内容／①理系キャリア紹介事業 ②奨学支援事業 所在地／愛知県豊田市トヨタ町15番地1